

【概要】

1. 新規採用薬 : 該当なし
 外来限定採用 : 強力ポステリザン軟膏 30g / ポラザ G 坐剤 / ネリザ坐剤 / ケルロング錠
 ヘルジピン LA / ステルイズ®水性懸濁筋注/トラディアン配合錠 BP(診療科・患者限定)
 臨時採用(患者限定)
2. 供給
3. 採用変更
4. 添付文書改訂
5. 添付資料

1. 新規採用

①院内採用

該当なし

②外来患者限定採用

痔疾治療剤

強力ポステリザン軟膏 30g 20.4 円/g

【組成】1g 中 大腸菌死菌浮遊液 0.163mL 日局ヒドロコルチゾン 2.5mg

【効能効果】痔核・裂肛の症状(出血、疼痛、腫脹、痒感)の緩解、肛門部手術創、肛門周囲の湿疹・皮膚炎、軽度な直腸炎の症状の緩解

痔核局所治療剤

ポラザ G 坐剤 35.6 円/個

【組成】トリベノシド 200mg リドカイン 40mg

【効能効果】内痔核に伴う症状の緩解

痔疾治療剤

ネリザ坐剤 22.9 円/個

【組成】1 個中 ジフルコルトロン吉草酸エステル 0.2mg リドカイン 40mg

【効能効果】痔核に伴う症状(出血、疼痛、腫脹)の緩解

血管拡張性 β 1 遮断剤

ケルロング錠 5mg 26.3 円/錠

【組成】1 錠中日局ベタキシロール塩酸塩 5mg

【効能効果】本態性高血圧症(軽症～中等症)、腎実質性高血圧症、狭心症

持続性 Ca 拮抗剤

ヘルジピン LA カプセル 20mg 9.0 円/Cap

【組成】ニカルジピン塩酸塩 20mg

【効能効果】本態性高血圧症

持続性ペニシリン製剤

ステルイズ®水性懸濁筋注 240 万単位シリンジ 10025 円/240 万単位 1 筒

【組成】ベンジルペニシリンベンザチン水和物(日局)240 万単位

【効能効果】＜適応菌種＞梅毒トレポネーマ ＜適応症＞梅毒(神経梅毒を除く)

2 型糖尿病治療剤

【患者・診療科限定】トラディアンス配合錠 BP 329.80 円/錠

【組成】 1 錠中エンパグリフロジン 25mg、リナグリプチン 5mg

【効能効果】 2 型糖尿病

③臨時採用(患者限定使用)

抗悪性腫瘍剤

ジャイパーカ錠 100mg 19465.8 円/錠

【有効成分】 ピルトブルチニブ

2. 供給

●出荷調整

- ・ブテホル吸入粉末剤 60 吸入「ニプロ」：海外原薬納入遅延のため出荷一時停止
 - ・ケナコルトーA 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL
 - ・ケナコルトーA 筋注用関節腔内用水懸注 40mg/1mL
- ：製造ラインの適格性評価に関する調査に時間を要し出荷調整、在庫消尽後は出荷停止・供給停止予定

●販売中止

- ・ラコール NF 配合経腸用半固形剤：2025 年 11 月販売中止予定、2027 年 3 月 31 日経過措置
- ・ネオファーゲン C 配合錠：2026 年 1 月出荷終了予定、在庫消尽次第販売終了
- ・ジクロフェナク Na ゲル 1%「日本臓器」：2025 年 10 月最終供給終了予定

3. 採用変更 ※①-③:在庫消尽次第切り替え ④:在庫消尽次第終了

①内服

- ・エクア錠 50mg(42.7 円/錠) → ビルダグリプチン錠 50mg「ニプロ」(18.4 円/錠)
 - ・ネオファーゲン C 配合錠(5.9 円/錠) → ニチファーゲン配合錠(5.3 円/錠)
 - ・グリクラジド錠 20 mg「サワイ」(5.9 円/錠) → グリミクロン HA 錠 20 mg(7.4 円/錠)
- ：後発品全て販売中止のため、先発品に採用変更
- [後発品→後発品への変更]
- ・アナストロゾール錠 1 mg「DSEP」 → 「サンド」：30 錠包装販売終了に伴う採用変更

②注射

- ・ケナコルトーA 皮内用関節腔内用水懸注 50 mg/5ml 再度採用

③外用

- [後発品→後発品への変更]
- ・ジクロフェナク Na ゲル 1%「日本臓器」 → 「ラクール」

④院内採用終了（在庫消尽次第採用終了）

- ・クレキサン皮下注キット 2000IU（650 円/キット）：2 年間使用経験なし、該当診療科確認済
- ・ラコール NF 配合経腸用半固形剤（3210 円/バッグ）：NST 委員会確認済
- ・プラザキサカプセル 110 mg（216.3 円/Cap）：循環器内科確認済
- ・プラザキサカプセル 75 mg（122.4 円/Cap）：循環器内科確認済

4. 添付文書改訂

アモキシシリンカプセル 125mg,250mg「トローワ」

●10.2 併用注意(併用に注意すること) 新規記載

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
メトトレキサート	メトトレキサートの副作用を増強させるおそれがある。	メトトレキサートの尿細管分泌を阻害し、尿中排泄を低下させると考えられている。

●11.2 その他の副作用 追記

＜ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症＞

	0.1～5%未満	0.1%未満	頻度不明
皮膚			線状 IgA 水疱症

プログラブ顆粒 0.2mg,1mg,カプセル 0.5mg,1mg,5mg (一般名:タクロリムス)

●10.2 併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カンナビジオール含有製品	本剤の血中濃度が上昇し、副作用が発現した症例も報告されていることから、本剤投与時はカンナビジオール含有製品を摂取しないよう注意すること。	機序不明

5. 添付資料

院内採用薬の供給停止・出荷調整薬について(2025 年 5 月 22 日更新)

医療安全情報 No.222 「カテコラミン製剤の 持続投与の中断」

医薬品・医療機器等安全性情報 No.419

:重篤副作用疾患別対応マニュアルについて(今後改訂予定項目等)